別紙（参考様式）

令和7年度　体育に関する指導改善計画

東広島市　立　福富　小学校

令和6年度の重点課題

○3～6学年の新体力テストの結果より
　判定できない児童をDとしたとき、総合評価のED率は36％である。
「長座体前屈」において、県平均・全国平均と比べて、ポイントが下回っている
○意識調査より
　5学年で運動やスポーツをすることが好き・やや好きと答えた児童の割合は100％と高いものの、運動をする時間や頻度が少ないと答えた児童は20％を超えていた。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○外遊びの推進
　体育委員会を中心に、全校学年が交流できる様々な遊びを月1回の頻度で企画・運営し、遊びを通して運動の楽しさを知る機会を設けた。
○「長座体前屈」の改善
　保健だよりを活用して親子でできる簡単なストレッチの紹介や、長期休暇に短時間でできるストレッチを紹介した。

令和7年度新体力テストの結果　県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和5年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.00	16.40	31.20	39.60	59.25	9.98	146.00	18.80	52.75

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	22.71	19.57	35.57	37.57	33.57	9.84	157.71	14.57	57.00

■県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果　県平均値（令和7年度）・全国平均値（令和6年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.00	16.40	31.20	39.60	59.25	9.98	146.00	18.80	52.75

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	22.71	19.57	35.57	37.57	33.57	9.84	157.71	14.57	57.00

■県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	75.00	25.00	0.00	0.00

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	28.57	57.14	14.29	0.00

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
3～6学年	65.00	26.00	6.00	2.00

学校独自の意識調査

体育の授業	楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
3～6学年	65.00	32.00	2.00	0.00

1日の体を動かす時間	～30m	30m～1h	1h～2h	2h～
3～6学年	28.00	47.00	16.00	8.00

全校遊びの運動量は	多い	いつもと同じ	少ない
3～6学年	34.00	47.00	19.00

普段の休憩時間と比べると、「全校遊びは運動量が多い・同じくらい」と感じている児童は約80％であった。

重点課題

情意面での課題

○学校独自の意識調査より
　体育の授業に肯定的な回答をした児童は3～6学年児童で98％であり、運動することに肯定的な回答等をした3～6学年児童は90％以上だったが、運動時間が30分未満の児童が28％だったことから、運動機会が体育以外で少ない。

体力面での課題

○男子
「シャトルラン」において県平均値を11．15ポイント上回っているものの、それ以外の種目で県平均値かつ全国平均値を下回っており、特に「ボール投げ」において県平均値を3．48ポイント下回っている。
○女子
「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」の4項目で県平均値かつ全国平均値を下回っている。特に「20mシャトルラン」においては県平均値を4．19ポイント下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○持久力を高めるための取組
　授業の準備運動でサーキットトレーニングを継続して行う。グラウンドでは、遊具を使って走る以外の負荷をかけられるトレーニングに取り組むようにする。
○柔軟性を高めるための取組
　学年に応じて、正しいフォームで準備運動を行ったり、ボールを使った準備運動を取り入れたりする。

体育の授業以外で行う取組内容

○全校遊び（外遊び）の推進
　体育委員会を中心に、全校学年が交流できる様々な遊びを月1回の頻度で企画・運営し、外で遊ぶ機会を通して運動の楽しさを知る機会を設ける。また、全校なわとび週間を2週間開催し、運動強度の高い運動に親しむ機会を設ける。
○東広島小学校スポーツ交流・記録会の周知
　球技交流会、陸上記録会や水泳記録会などを全校児童に向けて周知し、参加資格のない学年も練習への参加を促す。

令和8年度の重点目標値

○1日の運動時間が30分未満の児童の割合を20％以下にする。
○「長座体前屈」について、今年度の学年平均値を上回るようにする。